

偶然も、偶然

丸山 照雄

粕谷様へ

この本読んで、すぐ「粕谷さん」に贈ろうと思いましたが。物流は社会の生命線です！ その節はありがとうございました。お節介ですいません。ご笑納ください。

(二〇二〇年六月二十六日)

二十七日(土)帰宅したら、あの丸山さんから本と伝言文が届いていた。現在七十八歳。七十五歳の時、これからはお年賀状ご遠慮させていただきますとの絵葉書がきた。それ以前からお会いしていなくて、もう十年にもなりますか。大手のK紡物流の管理職で、いろんな工場の物流改革、合理化に取り組み、小生も三十歳後半〜四十歳前半、大変お世話になりました。とにかく【現場第一主義】。すべては現場にあるとの信念のひとでした。司馬遼太郎が痛切に批判した「日本人はロジスティック、兵站〓物流の視点が無い」を常に考えていた方でした。定年後はボランティア活動に専念しているとの便りがありました。『水源地』二号にこの本を紹介しますと電話で話したら、六月末締切りならばと、携帯ですぐ電文を送ってくれました。

人間の脳は無限と言われている。それを引き出すには、学問・金・モノではありません。人を心の底から信じることです。いいアイデア

がつつぎつき出てくるでしょう。協力の輪も広がります。これからの世の中も変えられるでしょう。なんかウズウズしてきました。ありがとうございます、蜘蛛の糸がながりました。元気で長生きしましょう、OK。

(粕谷隆夫)

『社長の仕事は社員を信じ切ること。それだけ。』

宮田博文(株式会社 宮田運輸 代表取締役社長) 著
かんき出版 二〇二〇年二月二十日 第二刷発行

